

第13回さくら塾 福井工大・砂川武義先生講演 & 実験講座

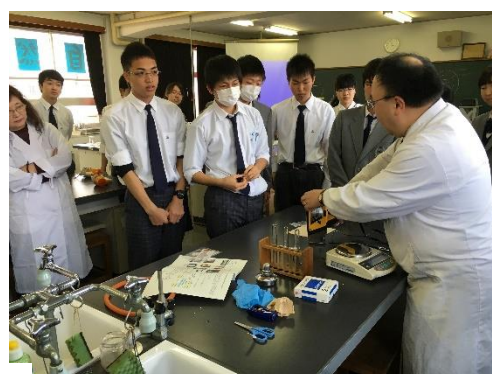
「金属材料の世界(次世代原子炉への応用)」 「合金作成と合金分析に関わる実験」

日 時: 平成28年3月23日(水) 12:45~16:30 場 所: 化学実験室 参加: 1・2年22名

講 師: 福井工業大学原子力技術応用工学科 砂川武義 教授

次世代原子炉について学び、合金の作成と分析に関わる実験に挑戦しました！

- 本日の講師は福井工業大学の砂川武義教授です。最初に、金属材料と合金、次世代原子炉への応用についての講義を受講しました。
- 続いて先生の指導を受けながら、合金の作成実験、蛍光X線分析装置を使った合金の分析を行いました。



＜生徒の感想＞

・原子力と聞いた時、もっと物理的なことをやと思っていたけど、細かい金属の質量を量って、化学的にやることができました。先生が考えた合金の作り方は素晴らしいと思ったので、私もこのような発想がもてるようになってみたいと思いました。次も金属を使った実験を行ってみたいです。

・今まで授業で学んだことやあまり教科書で詳しく説明されていない部分に詳しく知ることができてとても勉強になりました。僕は工学部に進みたいと思っています、今までは機械についてばかり考えていましたが、今回の講義を受けて原子力や金属について興味がわいたので、これから大学などで研究するときに原子力などの方面も考えてみたいと思います。

・「はんだ」としては使用できなかった低融点合金が全く違う用途として使われるかもしれないと知って、新しく生み出したものをどう使っていくかが大切だと分かりました。また試験管内の金属を酸化させないよう活性炭を入れるアイデアに感動しました。